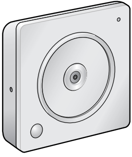
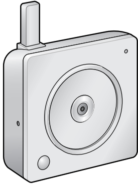
Panasonic®


BL-C1

ご使用の前に／困ったときには

ホームネットワークカメラ　屋内設置タイプ

品番　**BL-C1**　（有線タイプ）
　　　BL-C20（無線／有線共用タイプ）


BL-C20

本書は、BL-C1（有線タイプ）／BL-C20（無線／有線共用タイプ）の2機種共用です。機種によって使える機能や操作が一部異なります。本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。（品番は、本体の前面左上に表示しています。）

ご使用いただく前に、「安全上のご注意」と「正しくお使いいただくためのお願い」を必ずお読みください。
また、困ったときには、「故障かなと思ったとき」をお読みください。
本書では「ホームネットワークカメラ」を「カメラ」と表記しています。

説明書の種類と使いかた

カメラには次の説明書が添付されています。

■ ご使用の前に／困ったときには (本書)

使用するうえでの安全上のご注意・お願い、正常に動作しないときの対応のしかた、保証とアフターサービスなどについて記載しています。安全上のご注意・お願いについては、必ずお読みください。

■ かんたんガイド

付属品一覧、カメラの接続のしかた、設定のしかた、人感センサーの機能を記載しています。初期設定は、かんたんガイドを参照しながら行ってください。

■ 設置ガイド

設置の手順や方法などについて記載しています。

■ 取扱説明書（セットアップCD-ROMに入っています。）

操作・設定・機能・お手入れの方法など、本製品をご使用いただくうえで必要となる情報を詳しく説明しています。

もくじ

ページ

はじめに 3
安全上のご注意 4
正しくお使いいただくためのお願い 9
セキュリティに関するお願い 13
各部のなまえとはたらき 17
- BL-C1の前面 17
- BL-C1の背面 18
- BL-C20の前面 19
- BL-C20の背面 19

ダイナミックDNSサービスについて 20
UPnP™非対応のルーターに接続するには 21
故障かなと思ったとき 22
- インジケーター表示について 22
- カメラの設定について 24
- カメラ画像、画面表示について 26
- 無線について（BL-C20のみ） 32
- 人感センサーについて 33
- 操作バーについて 34
- カメラ画像の一時保存／転送について 35
- その他の機能について 36

保証とアフターサービス 37

はじめに

本書に使用しているイラスト・画面・マークについて

- **本書では、BL-C20のイラストと画面を使って説明しています。**
- ☞ …….. 参照していただきたいページを記載しています。
- おねがい …….. 操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項を記載しています。必ずお読みください。
- おしらせ …….. 便利な使いかたやアドバイスなどの関連知識を記載しています。

【商標および登録商標】

- Microsoft、WindowsおよびActiveXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- その他記載の会社名・商品名などは、各会社の商標または登録商標です。

【表記について】

- UPnPは、Universal Plug and Playの略称です。
- 本書では、「ホームネットワークカメラ」を「カメラ」と表記しています。
- 本書では、「セットアップCD-ROM」を「CD-ROM」と表記しています。

対応パソコンの仕様

カメラを使用するには、パソコンのOSなど、下記のものを用意する必要があります。

項　目	概　要
OS	Microsoft® Windows® XP（Home Edition、Professional）、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Me、Microsoft® Windows® 98SE
CPU	Pentium® Ⅲ（500 MHz）以上を推奨
プロトコル	TCP/IP（HTTP、TCP、UDP、IP、DNS、ARP、ICMP）プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100 MbpsのLANインターフェースが内蔵されていること
ウェブブラウザ	Internet Explorer 6.0（日本語版）以降



ネットワーク環境の詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/support/)を参照してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人やほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

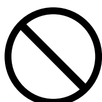
■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 警告

ACアダプターのコードやプラグを破損するようなことはしない

ドアにはさみ込んだり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

本製品を壁や天井に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付ける

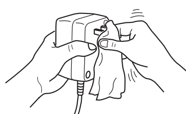


落下により、けがの原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

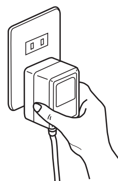
ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持つ



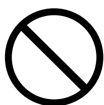
感電の原因になります。

ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしない


ぬれ手禁止

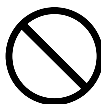
感電の原因になります。

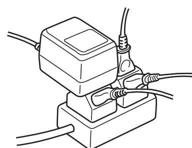
専用のACアダプター（極性統一形プラグ）以外は使わない


禁　止

専用以外のACアダプターを使用すると、電圧や＋－の極性が異なっていることがあるため、発煙・火災の恐れがあります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない


禁　止

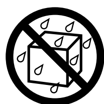


たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

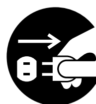
本製品およびACアダプターをぬらさない


水ぬれ禁止

近くに花びん、コップなどを置かないでください。発火・感電の原因になります。

● ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときはACアダプターを抜く

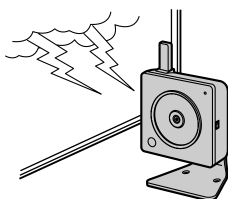

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

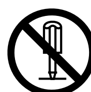
雷が鳴ったら本製品やACアダプターに触れない

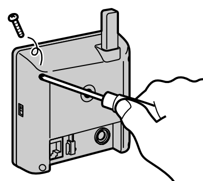

接触禁止



感電の原因になります。

絶対に分解したり、修理・改造をしない

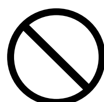

分解禁止

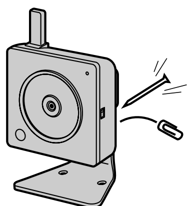


火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

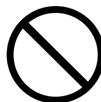
本製品内部にクリップやピンなど金属物や異物を入れない

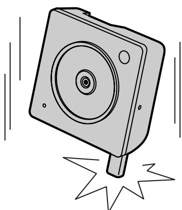

禁　止



感電の原因になります。

落下させたり、強い衝撃を加えない


禁　止



けがの原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください

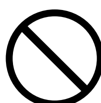
 警告

心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す（BL-C20のみ）



電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

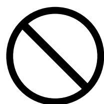
自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くには設置しない（BL-C20のみ）



禁　止

本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（BL-C20のみ）



禁　止

手術室、集中治療室、CCU※などには持ち込まないでください。

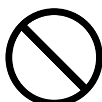
本製品からの電波が、医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

※CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

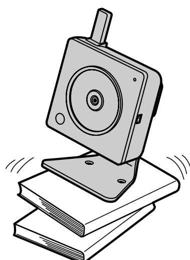
安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 注 意

水平でない場所や振動の激しい場所には設置しない

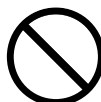


禁　止

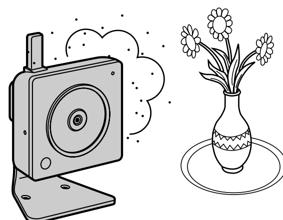


落下により、けがの原因になることがあります。

水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しない



禁　止

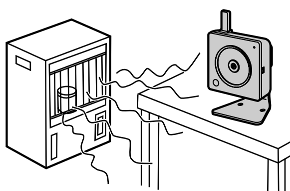


感電・ショートの原因になることがあります。

火気を近づけない

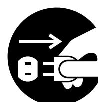


火気禁止



火災の原因になることがあります。

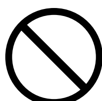
長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く



電源プラグを抜く

漏電・感電の原因になることがあります。

セットアップCD-ROMは、オーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しない



禁　止

大音量によって耳に障害を与えたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

本製品は、涼しくて湿気が少なく、なるべく温度が一定のところに設置してください。

動作温度：5 ℃～40 ℃
動作湿度：20 %～80 %
(ただし、結露なきこと。)

直射日光のあたる場所には設置しないでください。

室温が動作温度以内でも局部的に高温になりますので、人感センサーの誤動作、本製品の変形・変色または故障・誤動作の原因になります。

冷・暖房機の近くには設置しないでください。

変形・変色または故障・誤動作の原因になります。

本製品に磁石など磁気をもっている物を近づけないでください。

磁気の影響を受けて動作が不安定になります。

直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を、長時間写さないでください。

CMOSセンサーが破損する原因になります。

お手入れの際は、電源を切ってください。

誤動作の原因になります。

パソコンのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。

スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

レンズや人感センサーにキズや汚れをつけないでください。

きれいに撮影できなくなったり、正しく検知できなかったり、変形や故障の原因になります。

セットアップCD-ROMの取り扱いについて

データが正常に読み取れなくなりますので、以下の点にご注意ください。

- 表面に文字を書いたり、ラベルを貼らない。
- 信号面に指紋や傷をつけたりしない。

ジャック内部に触れないでください。

故障の原因になります。

隣接して使用しているラジオやテレビから2 m以上離してください。
また、同一コンセントでご使用の場合は、コンセントを別にしてください。

ラジオやテレビに雑音が入ることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

■ 本製品を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

■ 本製品背面のキャビネットは、サービスマン以外開けないでください。（故障の原因になります。）

■ 本製品は、外国為替および外国貿易法に定める規制対象貨物(または技術)に該当します。本製品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。**（BL-C20のみ）**

■ 本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

正しくお使いいただくためのお願い

無線通信の使用範囲について（BL-C20のみ）

次のような機器と同時に本製品を使用しないでください
（電波が混信したり、誤動作の原因になります。）

- 特定無線局や移動通信機器のある屋内
- 電子レンジの近く
- 盗難防止装置やPOSシステムなど2.4 GHz 周波数帯域を利用している機器のある屋内

本製品と無線機器の間に次のような障害物があるときは設置場所を変更してください
（電波を通しにくい物質が周囲にあると通信ができなかったり通信速度が遅くなる場合があります。）
（電波を反射する物体が周囲にあると反射した電波との干渉で通信ができなかったり通信速度が遅くなる場合があります。）

- 金属性のドアや雨戸、シャッター
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- トタン製の壁
- スチール棚
- コンクリート、石、レンガなどの壁
- 防火ガラス
- 壁を何枚もへだてたところ

正しくお使いいただくためのお願い

電波に関するご注意（BL-C20のみ）

本製品は、2.4 GHz帯の周波数を使用する無線機器です。
全帯域を使用しかつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式は、DS-SS方式およびOFDM方式で、想定干渉距離は40 mです。本製品には、それを示すマークが貼付されています。

2.4 DS/OF 4

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局) が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、お客様ご相談センター (☞「保証とアフターサービス」) にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、お客様ご相談センター（☞「保証とアフターサービス」）へお問い合わせください。

同様の内容を記載したラベルを添付しています。
内容をご一読のうえ、見やすい場所に掲示してください。

セキュリティに関するお願い

本製品をご使用になる場合、下記のような被害を受けることが想定されますので、セキュリティ対策を十分に行ってください。

- 本製品を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 悪意の第三者による本製品の不正操作
- 悪意の第三者による本製品の妨害や停止

行うべきセキュリティ対策は下記のとおりです。

■ 不正な攻撃から守るため、最新のファームウェアを入手してバージョンアップする。(☞ CD-ROM内の取扱説明書113ページ)
（バージョンアップを怠ると、アクセスできなくなったり、情報の漏えいにつながることがあります。）

■ 本製品へアクセスするためのユーザー名／パスワード (☞ CD-ROM内の取扱説明書49ページ)、本製品に対する設定情報は、お客様の責任管理下にあります。それらの情報に関わる利用者または利用者グループ以外の第三者が、参照、更新、削除、複写できないようにアクセスを制限する。

■ 本製品を盗難に遭いにくい人目につかない場所に設置する。

■ お客様の利用情報（動画・静止画・インターネットコンテンツなど）は、お客様の責任管理下にあります。それらの利用者情報に関わる利用者または利用者グループ以外の第三者が、参照、更新、削除、複写できないようにアクセスを制限する。

■ 以下のような場合は、必要に応じて個人情報をバックアップ (☞ CD-ROM内の取扱説明書116ページ) したあと、本製品を工場出荷値に戻す (☞ CD-ROM内の取扱説明書118ページ) 。
●当社が関与できない外部業者に修理を依頼するとき。
●他人に譲渡するとき。

■ 本製品を廃棄するときは、本製品を工場出荷値に戻したり、あるいは、電気的消去や物理的破壊などの手段により本製品上の情報を抹消する。
（☞ CD-ROM内の取扱説明書116ページ）

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

セキュリティに関するお願い

プライバシーに関するご注意

プライバシー・肖像権について

カメラの設置や利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

セキュリティに関するお願い

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意！
お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です
（BL-C20のみ）

無線LANでは、イーサネットケーブルを使用するかわりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にネットワーク接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID、パスワード、通信画像やEメール

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

■ 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANアダプター、ホームネットワークカメラやネットワークステーションをはじめとする無線LAN製品（以下、無線LAN製品という）は、これらの問題に対応するためのセキュリティに関する設定が用意されていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行い使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LAN製品をご使用になる前に、必ず無線LAN製品のセキュリティに関する設定を取扱説明書に従って行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティに関する設定が破られることもありえますので、ご理解のうえ、ご使用ください。
セキュリティに関する設定について、お客様ご自分で対処できない場合には、お客様ご相談センターまでお問い合わせください。

つづく

セキュリティに関するお願い

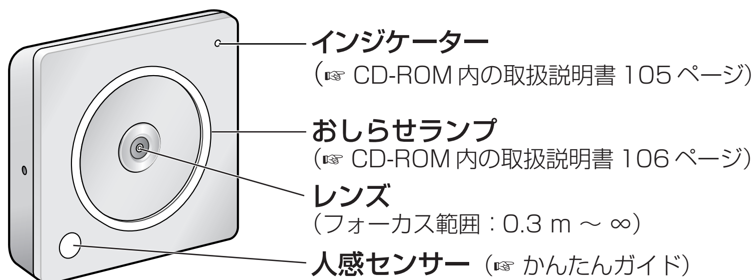
当社では、お客様がセキュリティに関する設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、無線LAN製品を使用することをおすすめします。
セキュリティに関する設定を行わない、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社では、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

上記文掲載URL:
http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/support/jeita_info.html

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

各部のなまえとはたらき

BL-C1の前面



■インジケーター動作※1について

カメラの状態		インジケーター動作
電源投入時	LAN未接続	オレンジに点灯 → オレンジに点滅
	LAN接続	オレンジに点灯 → オレンジに点滅 → 緑に点滅 → 緑に点灯
待機時および通信中※2		緑に点灯
自動設定	設定中	緑に点滅
	設定完了	緑に点灯
DHCP利用時	IPアドレス未取得※3	オレンジに点滅 → 緑に点滅
	IPアドレス取得完了	緑に点灯
バージョンアップ中（ファイル名入力画面表示中）		オレンジに点滅
CLEAR SETTING ボタンを押したとき		オレンジに点滅 → 消灯（約5秒）→ 電源投入時の状態 (約1分後に工場出荷値に戻ります。)
UPnP™によるポート更新エラー		オレンジに点滅（約2秒間隔）
本製品に異常発生時		赤に点滅（☞ 23ページ）

※1 インジケーターの設定により変わることがあります。（☞ CD-ROM内の取扱説明書 105ページ）

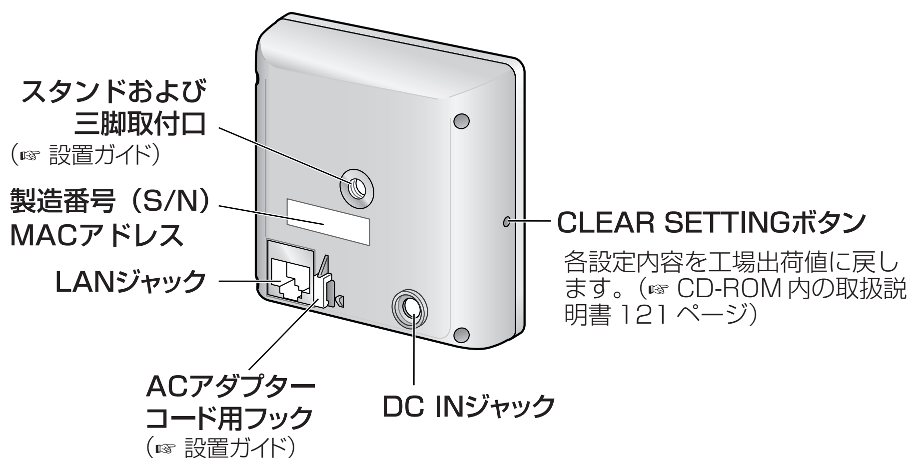
※2 イーサネットケーブルを抜くなど、LAN (ローカルエリアネットワーク) に接続していないときは、オレンジに点灯します。

※3 LANに接続していないときは、オレンジに点滅します。

つづく

各部のなまえとはたらき

BL-C1の背面

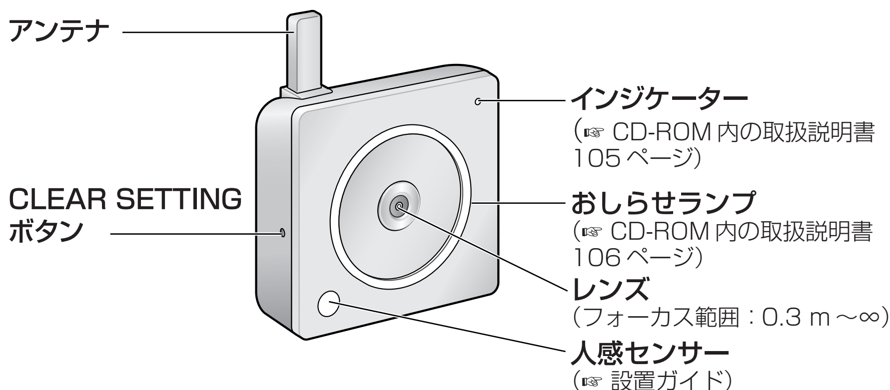




天井の材質が木質の場合のみ、スタンドを使って天井に設置できます。
天井設置に関する詳細は、設置ガイド、またはパナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/support/）を参照してください。

各部のなまえとはたらき

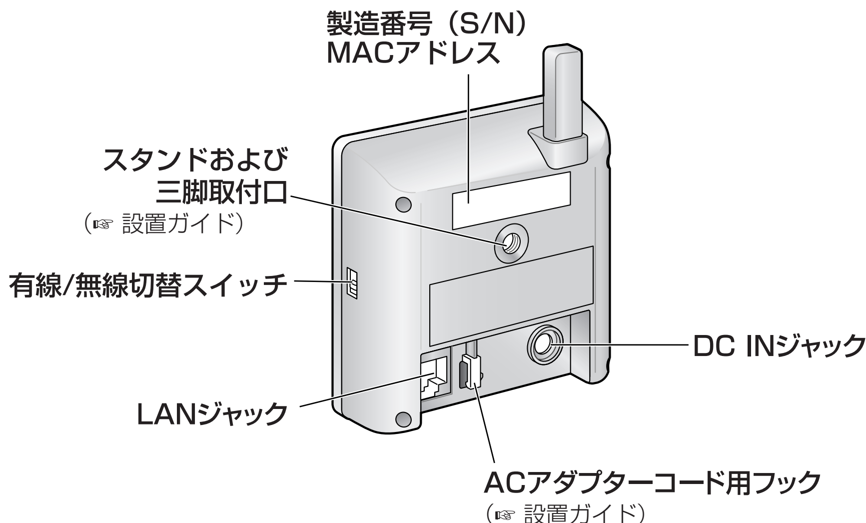
BL-C20の前面





- インジケーター動作については、17ページを参照してください。
- 無線接続の場合、電源ONから5分間、おしらせランプは無線の電波状態を表示します。（☞ CD-ROM内の取扱説明書106ページ）
- おしらせランプの動作については、CD-ROM内の取扱説明書106ページを参照してください。

BL-C20の背面





天井の材質が木質の場合のみ、スタンドを使って天井に設置できます。
天井設置に関する詳細は、設置ガイド、またはパナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/support/）を参照してください。

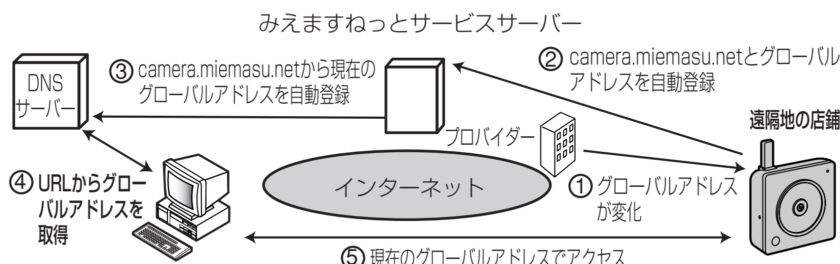
ダイナミックDNSサービスについて

インターネット経由でカメラ画像をモニタリングするために、ダイナミックDNSサービスという、動的（ダイナミック）に変化するグローバルアドレスとドメイン名を対応づける仕組みがあります。本製品は、当社が推奨するダイナミックDNSサービスである「みえますねっと」サービス（有料）、または、「ユーザー指定ダイナミックDNS」を設定できます。多くのプロバイダーが提供するサービスでは、グローバルアドレスが固定ではなく変化するため、時間が経過すると以前のアドレスでカメラにアクセスできなくなります。この場合、インターネットからカメラにアクセスするためには、以下のいずれかのサービスが必要です。

- ダイナミックDNSサービス(みえますねっとサービスなど)
  IPアドレスが変化しても固定のドメイン名 (例: camera.miemasu.net)でアクセスできるサービスです。
- 固定IPアドレスサービス (ご契約プロバイダーのサービスなど)
  IPアドレスが変化しない(固定) サービスです。

みえますねっとサービスの詳細情報については、ウェブサイト (http://www.miemasu.net) を参照してください。

ダイナミックDNSサービスの仕組み（例: みえますねっと）



① 契約しているプロバイダーがグローバルアドレスをルーターまたはカメラに割り振ります。このときに割り振られるグローバルアドレスは、固定ではなく随時変化します。

② みえますねっとサービスに加入していただいた場合、カメラは固有の「ドメイン名」（例：camera.miemasu.net）をもつことになります。カメラは自動的にみえますねっとサービスサーバーにお客様のグローバルアドレスを通知します。これにより、お客様が登録したドメイン名とグローバルアドレスの対比をみえますねっとサービスサーバーが管理します。

③ みえますねっとサービスサーバーは、アドレスとドメイン名をDNSサーバーに登録します。

④ 外部からインターネット経由でカメラにアクセスする際、ウェブブラウザにドメイン名を含むURLを入力することで、DNSサーバーが、登録されているカメラのグローバルアドレスを割り出します。

⑤ 割り出したグローバルアドレスでカメラへアクセスし、画像をモニタリングできます。



- 使用しているIPアドレスが固定なのか、変化するのかについては、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
- プロバイダーによってはプライベートアドレスが割り振られることがあります。その場合は、ダイナミックDNSサービスは利用できませんので、契約しているプロバイダーに確認してください。

UPnP™非対応のルーターに接続するには

UPnP™非対応ルーターを使用してインターネット経由でアクセスできるようにするには、以下の手順を行ってください。

1 カメラのネットワーク設定を「Static設定」にする

① カメラにアクセスする（☞ CD-ROM内の取扱説明書7ページ）

② 画面上の「設定」タブをクリックする

③ ネットワーク設定画面で「Static設定」をクリックする

- Static設定画面が表示されます。ルーターのポートフォワーディング設定で必要となりますので、ポート番号とIPアドレスをメモしておいてください。

④ 設定内容を変更せずに **保存** をクリックする

⑤ **再起動** をクリックする

2 ルーターにポートフォワーディング※1 設定をする

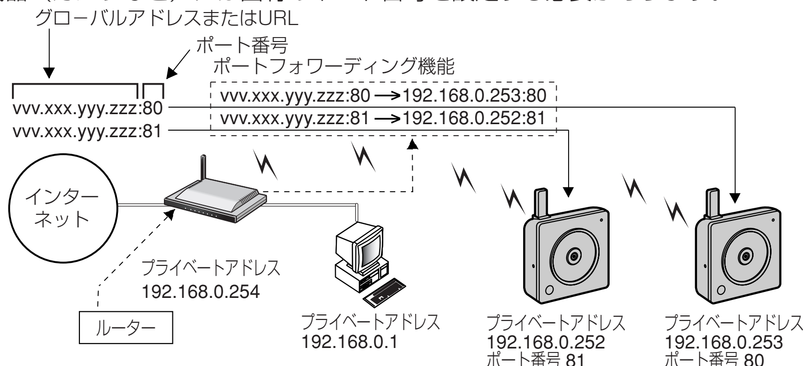
手順1-③でメモしたポート番号とIPアドレスを使って、ルーターのポートフォワーディング設定をしてください。ポートフォワーディングの設定方法は、使用しているルーターの取扱説明書を参照してください。

3 ダイナミックDNSサービスに登録する

ダイナミックDNSサービスについては、20ページを参照し、理解したうえで登録を行ってください。登録手順については、CD-ROM内の取扱説明書40ページを参照してください。

■ ポートフォワーディングについて

UPnP™非対応ルーターを使用してインターネット経由でアクセスできるようにするには、グローバルアドレスからプライベートアドレスへと変換するポートフォワーディング機能※1をルーターに設定する必要があります。また、各ネットワーク機器（カメラなど）には固有のポート番号を設定する必要があります。



※1 ルーターによっては、ポートフォワーディング機能をアドレス変換、静的IPマスカレード、バーチャルサーバー、仮想サーバーまたはポートマッピングと呼んでいる製品もあります。

故障かなと思ったとき

パナソニックのサポートウェブサイト
(http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/support/) には、本書に記載している内容以外にも、さまざまな最新の技術情報などを掲載しております。トラブルなどが発生したときに参照してください。

インジケーター表示について

症　状	原因と対策
電源を入れたあと、インジケーターがオレンジに点灯または点滅する。	● イーサネットケーブルが正しく接続されていない。 → イーサネットケーブルを正しく接続してください。 ● ハブ、ルーターが正しく動作していない。 → ハブ、ルーターが正しく動作しているか確認してください。 ● **（BL-C20のみ）**有線モードで接続しようとしているのに有線／無線切替スイッチが無線になっている、あるいは、無線モードで接続しようとしているのに有線／無線切替スイッチが有線になっている。 → 切替スイッチを該当するモードに設定したあと、カメラのACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れてください。 ● **（BL-C20のみ）**無線設定がルーターと同じ設定になっていない。 → SSID、通信モード、WEP設定をルーターと同じ設定にしてください。
インジケーターが緑に点滅し続ける。	● 自動設定が完了していない。 → かんたんガイドに従って、設定を完了させてください。 ● ルーター(DHCPサーバー)からIPアドレスが取得できない。 →「自動設定」、「DHCP設定」に設定した場合に、何らかのネットワーク障害でルーター(DHCPサーバー)からIPアドレスを取得できないことが考えられます。 ネットワーク管理者、またはプロバイダーに確認してください。
インジケーターが点灯しない。	● インジケーターの設定が消灯に設定されている。 → インジケーターの設定を点灯に変更してください。 (☞ CD-ROM内の取扱説明書105ページ) → 専用のACアダプターを使用しているか確認してください。

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
インジケーターがオレンジに点滅し続ける。	● バージョンアップが正常に完了しないまま、カメラのACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れた。 → ウェブブラウザからカメラにアクセスすると、バージョンアップ画面が表示されます。手順に従ってバージョンアップを実施してください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書113ページ）
インジケーターが赤に点滅し続ける。	● カメラが故障している。 → お買い上げの販売店へ連絡してください。
インジケーターがオレンジに点滅（約2秒間隔）している。	● ルーターの電源が切れている。 → ルーターの電源を入れて、回線が接続されるまで、しばらく待ってください。 ● UPnP™によるポート更新でエラーが発生している。 → かんたんガイドに従って、セットアップソフトウェアで「カメラの自動設定」を再度、行ってください。
（BL-C20のみ） 無線LANでの通信時にインジケーターが緑点灯しない。	● 電波状態が悪い。（無線ステータス画面の「電波状態」を確認 ☞ CD-ROM内の取扱説明書111ページ） → カメラの設置場所を変えたり、障害物を除いて見通しを良くしてから再度通信してください。おしらせランプ制御を「点灯（常時）」（工場出荷値）に設定している場合、電源ONから5分間、おしらせランプは、設置場所の無線接続状態を4段階で表示します。 （☞ CD-ROM内の取扱説明書106ページ） ● 無線ルーターでMACアドレスフィルタリングを設定している場合、カメラ本体のMACアドレスと無線モジュールの2つのMACアドレスを登録していない。 → 無線ルーターでMACアドレスフィルタリングを設定している場合、カメラ本体のMACアドレスと無線モジュールのMACアドレスを2つとも登録してください。 本製品MACアドレスとそのMACアドレスの末尾１文字を以下のテーブルで置き替えたMACアドレスを設定してください。 0 → 1 | 2 → 3 | 4 → 5 | 6 → 7 | 8 → 9 | A → B | C → D | E → F たとえば、カメラの本製品MACアドレスが"00:80:F0:54:C0:C4" の場合は、"00:80:F0:54:C0:C4"と"00:80:F0:54:C0:C5"を設定してください。

カメラの設定について

症　状	原因と対策
ダイナミックDNSサービス登録で失敗する。	● ルーターがインターネットに接続できていない。 → ルーターの取扱説明書を参照し、パソコンからインターネットに接続できるようにしてください。再度ダイナミックDNSサービスに登録してください。
みえますねっとサービスのウェブサイトのリンクを記載したEメールが送られてこない。	● みえますねっとサービスのウェブサイトで登録したEメールアドレスがまちがっている。 → みえますねっとのウェブサイト(http://www.miemasu.net) を参照して、Eメールアドレスを正しく登録し直してください。
セットアップソフトウェアのカメラリストに、カメラのIPアドレスが表示されない。	● 複数のルーターを経由して接続している。 → パソコンと同じLANにカメラを接続し、設定してください。 ● パソコンのファイアウォール設定、または、アンチウイルス・ソフトウェアが接続を遮断している。 → パソコンのファイアウォール設定やアンチウイルス・ソフトウェアを一時的に無効にして、カメラを設定してください。無効にできない場合でも、MACアドレスを使ってカメラを設定できます。(☞ CD-ROM内の取扱説明書131ページ) ● パソコンのIPアドレスが設定されていない。 → IPアドレスを設定してください。(☞ CD-ROM内の取扱説明書127ページ)
セットアップソフトウェアでネットワーク設定が完了できない。	● カメラの電源を入れたあと、20分以上経過している。 → カメラのACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れてください。再度手順に従い、設定してください。 ● 設定中に何らかの問題がネットワークに発生した。 → ネットワーク環境を確認し、カメラのACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れてください。再度手順に従い、ネットワーク設定をしてください。 ● 管理者設定が表示され、セットアップを完了できない。 → カメラの側面にあるCLEAR SETTINGボタンを押して、工場出荷設定を実行したあとに、再度、セットアップを行ってください。

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
セットアップソフトウェアでネットワーク設定が完了できない。	● カメラのIPアドレスが重複している。 → 複数台設定するときは、1台ずつカメラの電源を入れてください。
UPnP™によるポートフォワーディング設定に失敗する。	● ルーターのUPnP™機能が無効になっている。 → ルーターの取扱説明書を参照し、UPnP™機能を有効に設定してください。 ● 先にカメラの電源を入れたあと、ルーターの電源を入れた。 → 先にルーターの電源を入れてください。 ● ネットワークの設定でデフォルトゲートウェイが設定されていないか、正しく設定されていない。 → 正しく設定してください。(☞ CD-ROM内の取扱説明書30ページ) ● ルーターがUPnP™に対応していない。 → ルーターの取扱説明書を参照し、ポートフォワーディング設定を行ってください。
カメラのIPアドレス、ポート番号がわからない。	→ セットアップソフトウェアを起動し、「カメラセットアップ」をクリックすると、カメラリスト画面が表示されます。カメラリストには、カメラの背面に記載しているMACアドレスが表示されます。その同じ行にIPアドレスとポート番号が表示されます。
設定画面に入るためのパスワードがわからない。	→ CLEAR SETTINGボタンを押すことで、すべての設定値が工場出荷値の状態に戻ります。そのあと、イーサネットケーブルを接続してカメラを再設定してください。
セットアップソフトウェアのカメラの状態にエラーが表示される。	● カメラ設定でエラーが発生している。 → ACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れてください。再度ネットワーク設定をしてください。

故障かなと思ったとき

カメラ画像、画面表示について

<table>
<tr><th>症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>カメラにアクセスできない。</td><td>
● IPアドレスが異なっている。
→ ウェブブラウザのアドレスバーに正しいIPアドレスを入力してください。
● インターネットからアクセスする場合に、カメラのネットワーク設定においてデフォルトゲートウェイまたはDNSサーバーアドレスが設定されていない、または、正しく設定されていない。
→ 正確なデフォルトゲートウェイとDNSサーバーアドレスを設定してください。特に、ダイナミックDNSサービスを使う場合、IPアドレスは正確でなければなりません。（☞ CD-ROM内の取扱説明書30ページ）
● 接続タイプが正しく設定されていない。（☞ CD-ROM内の取扱説明書34ページ）
→「自動」でうまく接続できない場合は、下記の表に従ってカメラと接続先（ルーターなど）を設定してください。
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">カメラ / 接続先</th><th rowspan="2">自動</th><th colspan="2">100 Mbps</th><th colspan="2">10 Mbps</th></tr>
<tr><th>全2重</th><th>半2重</th><th>全2重</th><th>半2重</th></tr>
<tr><td colspan="2">自動</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">100Base-TX</td><td>全2重</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>半2重</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10Base-T</td><td>全2重</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>半2重</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>○</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>LAN内でトップ画面が表示されない。</td><td>
● パソコンとカメラが属するプライベートアドレスのクラスが異なっている。
→ LAN内で使用する場合は、パソコンとカメラが同じクラスに設定されていることが必要です。同じクラスになるように設定してください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書144ページ）
</td></tr>
</table>

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
LAN内でカメラにアクセスできない。	● カメラにアクセスするウェブブラウザの設定が、プロキシサーバーを経由している。 → プロキシサーバーを経由しないように設定してください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書134ページ） ● 接続しているルーターにループバック機能がないため、LAN内からみえますねっとに登録したカメラURL(ドメイン名)でアクセスできない。 → プライベートアドレスでカメラにアクセスしてください。 ● ダイナミックDNSサービスで登録したカメラのURL（またはルーターのグローバルアドレス）とカメラのポート番号、またはグローバルアドレスに対応したカメラURLで、同じLAN内のカメラへアクセスしている。 → 同じLAN内のカメラへアクセスする場合は、家庭内で使用する場合のカメラURLにアクセスしてください。
LAN内ではカメラにアクセスできるが、インターネットからはカメラにアクセスできない。	● ネットワークの設定において、デフォルトゲートウェイが設定されていないまたは、正しく設定されていない。 → 正しく設定してください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書30ページ） ● ルーターのUPnP™機能が無効になっている。 → ルーターの取扱説明書を参照し、UPnP™機能を有効に設定してください。 ● ルーターにポートフォワーディング機能が設定されていない。 → ポートフォワーディング機能を設定してください。（☞ 21ページ） 詳しくは、使用しているルーターの取扱説明書を参照してください。 ● ルーターにインターネット（WAN側）からのアクセスを禁止するパケットフィルタリングなどを設定している。 → ルーターをインターネットからアクセスできるように設定してください。詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
LAN内ではカメラにアクセスできるが、インターネットからはカメラにアクセスできない。	● 家庭内で使用する場合のURLでアクセスしている。 → インターネットで使用する場合のカメラURL（またはダイナミックDNSサービスで登録したURL）とカメラのポート番号でアクセスしてください。
認証画面が連続で表示される。	● 管理者または一般ユーザーの、ユーザー名またはパスワードを変更した。 → ウェブブラウザを閉じ、再起動してからカメラにアクセスしてください。
Internet Explorerでカメラ画像が半分しか表示されない。	● Internet Explorerのバージョンが4.X以前のものを使用している。 → Internet Explorerのバージョンを6.0以降にバージョンアップしてください。
カメラ画像が表示されない。	● ウェブブラウザにInternet Explorerを使用していて、パソコンにActiveX®コントロールがインストールされていない。 → 動画を表示するためにActiveXコントロールをインストールする必要があります。ActiveXコントロールのインストール方法については、CD-ROM内の取扱説明書10、11ページを参照してください。 ● ネットワークが混雑している。 → 画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● カメラにアクセスするウェブブラウザの設定が、プロキシサーバーを経由している。 → プロキシサーバーを経由しないようにパソコンを設定してください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書134ページ）

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
マルチ画面でカメラ画像が表示されない。	● プライベートIPアドレスとグローバルIPアドレス（またはドメイン名）が混在したマルチ画面設定を行うと、画像を表示できないことがある。 → LAN内でマルチ画面を見る場合のマルチ画面設定は、プライベートIPアドレスで設定してください。インターネット（WAN側）からマルチ画面を見る場合は、グローバルIPアドレス（またはドメイン名）で設定してください。(☞ CD-ROM内の取扱説明書101ページ)
画面にエラーコード「ERROR CODE (4/12002)」が表示され、画像が表示されない。	● マルチ画面に設定されているIPアドレスまたはドメイン名が間違っている可能性があります。 → 正しいIPアドレスまたはドメイン名を設定してください。 ● IPアドレスまたはドメイン名に誤りがない場合、ネットワーク接続がタイムアウトした可能性があります。 → ネットワークが混雑していない時間帯を使用するか、もしくは他に通信しているソフトウェアがないか確認し、あれば停止するなどの措置を行ってください。
携帯電話で操作画面や画像が表示されない。	● IPアドレスとポート番号のみ入力している。 → "IPアドレス:ポート番号"のあとに"/mobile"と続けて入力してください。 ● 「320×240ドット」の解像度の画像が表示されない。 → 携帯電話が「320×240ドット」の解像度に対応していません。 ● 携帯電話が表示できる画像データ量を超えている。 →「160×120ドット」の解像度で見てください。
青い画像が表示される。	● カメラへの動画での同時アクセス数が20を超えている。 → 動画表示の同時アクセス数を20以下にするか、静止画表示に変更してください。 ● カメラ画像の公開時間を指定している。 → 故障ではありません。公開時刻指定の設定時刻外では、青い画像が表示されます。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
動画を見ていたら、突然静止画になった。	● 画像表示の設定で動画表示の時間設定を行っている。 → 故障ではありません。連続して動画を見るときは、動画表示時間設定を「制限しない」に設定してください。 (☞ CD-ROM内の取扱説明書98ページ)
画像の焦点が合わない。	● レンズにゴミ、汚れ、指紋、曇りなどが付着している。 → 綿棒でゴミなどをふきとってください。(☞ CD-ROM内の取扱説明書126ページ) ● 被写体までの距離が近すぎる。 → 近距離 (0.3 m未満) では、焦点が合いません。被写体から0.3 m以上離して使用してください。
画像の色がよくない。	● ホワイトバランスが合っていない。 → 設定画面のカメラ設定項目に従って、ホワイトバランスを設定してください。(☞ CD-ROM内の取扱説明書47ページ) ● パソコンのモニター色の設定が16ビット未満になっている。 → 16ビット以上に設定してください。
表示している画像の明るさが安定しない（ハンチング※現象）。	● 被写体に急激な明るさの変化（暗い被写体において、照明をONにしたときなど）があった。 → カメラの「明るさ」の操作で「+」または「−」に1段階変更してください。 ※ ハンチングとは、画像が明るくなったり、暗くなったりを繰り返し、一定の明るさで安定しない状態のことです。
画像にノイズが入る。または、横筋状の線が入ったり、白っぽい画像になる。	● 被写体の環境が暗い。 → 故障ではありません。CMOSセンサー（撮像素子）の特性で、画面全体が白っぽくなったり、横筋状の線が生じる場合があります。使用環境を明るくしてください。 ● 設置している場所の電源周波数とカメラの設定値が合っていない。 → カメラ設定画面で、電源周波数の設定を設置場所の電源周波数に合わせてください。(☞ CD-ROM内の取扱説明書47ページ) ● パソコンのモニター画面の色の設定が16ビット未満になっている。 → 16ビット以上に設定してください。

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
古い画像が表示される。	● ウェブブラウザのキャッシュに古い画像が保持されている。 → ウェブブラウザのインターネット一時ファイル設定を「ページを表示するごとに確認する」にしてください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書137ページ）
画像の更新が遅い。	● 複数のユーザーが同時にアクセスしている。 → 複数のユーザーが同時にアクセスすると、画像の更新が遅くなります。 ● イーサネットスイッチングハブを使用していない。 → マルチ画面で複数台のカメラ画像を見るときに、イーサネットスイッチングハブを使用しないと画像の更新が遅くなります。必ずイーサネットスイッチングハブを使用してください。 ● カメラ画像が更新する時間は、以下の条件により変化する。 設定：解像度/画質/通信帯域制限 使用環境：現在使用中のパソコンの性能、ネットワーク環境、被写体の条件（明るさ、被写体の状態など） ● ネットワーク設定で通信帯域制限が設定されている。 → ネットワーク環境に合わせて、通信帯域制限を大きくしてください。 ● カメラのカラーナイトビューモードが動作している。 → 通常の動作です。カラーナイトビューモードが許可の場合、暗い被写体を映しているときは、画像更新速度（フレームレート）が遅くなります。カラーナイトビューモードを禁止にするか、被写体を明るくしてください。
動いている被写体がぶれたり、映らない。	● カメラのカラーナイトビューモードが動作している。 → カラーナイトビューモードが許可の場合、暗い被写体を映しているときは、画像更新速度（フレームレート）が遅くなり、動きのある被写体の場合、被写体がぶれたり、映らない場合があります。カラーナイトビューモードを禁止にするか、被写体を明るくしてください。
カメラにアクセスするとバージョンアップ画面が表示される。	● バージョンアップ中に電源が切られたなどの原因で、カメラのファームウェアが壊れている。 → パナソニックのサポートウェブサイトより最新のファームウェアをダウンロードしてバージョンアップを行ってください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書113ページ）
相手先リストを選んでも簡易ビジュアルコミュニケーションに変わらない。	● 相手先リストに登録されているカメラが未対応の可能性がある。 → 簡易ビジュアルコミュニケーション対応カメラであることをご確認ください。

困ったときには

故障かなと思ったとき

無線について（BL-C20のみ）

症　状	原因と対策
無線で接続できない、無線接続が不安定である、または、無線接続中に動画が停止する。(無線ステータスの「電波状態」画面を確認 ☞ CD-ROM内の取扱説明書111ページ)	● 本製品が、電波の届かない場所にあるか、コンクリートの壁などの障害がある可能性がある。 →カメラを無線ルーターの近くに設置してください。 ● SSIDと無線暗号化設定が、カメラと無線ルーターとで異なる。 →カメラと無線ルーターのSSIDと無線暗号化設定を同じにしてください。 ● 他の無線LANと通信チャンネルが重なっている。 →ルーターの通信チャンネルを変更することで改善されることがあります。 ● 電波障害となる電子機器や障害物があります。 →障害となる電子機器や障害物を移動することで改善されることがあります。（☞ 11ページ）
有線接続しているのにルーターのワイヤレスインジケーターが点灯または点滅する。	● 有線接続していても、電源を入れたあと約5分間は電波を出しています。 →約5分後には、電波が停止しますので、しばらくお待ちください。

人感センサーについて

症　状	原因と対策
人感センサーが反応しないことがある。	● 設定が有効になっていない、または、動作条件を「センサー」以外に設定している。 → 一時保存／転送の設定で「設定を有効にする」にチェックし、動作条件を「センサー」にしてください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書66ページ） ● 人感センサーの前に障害物がある。 → ガラスやアクリルなどの透明な材質のものでも人感センサーの反応に大きな影響を与えます。障害物を取り除いてください。 ● 検知範囲外で人や動物などの動きを検知しようとしている。 → 人感センサーは、検知範囲（水平方向約67 °、垂直方向約58 °、距離約5 m）の温度と人体などの移動するものとの温度差を検知します。したがって、この温度差が小さくなると検知距離が徐々に短くなります。温度差がないときは、検知範囲内でも検知しないことがあります。また、温度差が大きくなると検知距離は長くなります。 ● 人感センサーの表面が汚れている。 → 柔らかい乾いた布でふいて、汚れを取り除いてください。 ● 検知範囲の温度が人体の体温に近い高温（30 ℃以上）になっている。 → 人感センサーと検知体までの距離を近づけるか、検知範囲の周辺温度が低くなってから動作させるようにしてください。（検知温度35 ℃の場合、検知距離が約0.5 m～1.5 mになることがあります。）
人感センサーの検知が正しく行われない。	● カメラの設置場所が下記のようなところでは、正しく行われない可能性がある。 • 直射日光のあたる場所 • 台所など油汚れがついたり、蒸気がかかったりする場所 • エアコンのそばなど温度変化の激しい場所 • 前方にガラスなどの障害物がある場所 • 温度に影響するような強い発光物がある場所 • 強い電波を発信する製品のそば → カメラの設置場所を変更してください。（☞ 設置ガイド）

操作バーについて

症　状	原因と対策
操作バーの一部が表示されない。	● 一般ユーザー設定画面の機能許可設定でレベル1に設定されている。 → 機能許可設定をレベル2にする（☞ CD-ROM内の取扱説明書53ページ）、または管理者のユーザー名とパスワードでログインしてください。

カメラ画像の一時保存／転送について

症　状	原因と対策
カメラ画像をEメールまたはFTP転送できない。	● サーバーとの間でエラーが生じている。 → ステータス画面（☞ CD-ROM内の取扱説明書110ページ）のプロトコル欄を参照し、各サーバーに対するプロトコルのエラーがカウントされていないか確認してください。 ● ネットワークの設定でデフォルトゲートウェイ、DNSが設定されていないか、正しく設定されていない。 → 正しく設定してください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書30ページ） ● EメールまたはFTP転送のログインIDとパスワードがまちがっている。 → 正しいログインIDとパスワードを設定してください。 ● Eメール転送で認証設定が「認証なし」に設定されている為に送信できない。 → Eメール転送で認証設定を「POP before SMTP認証」または「SMTP認証」に設定して、ログインID、パスワードを設定し（「POP before SMTP認証」の場合、POPサーバーアドレスを追加設定し）再度、メール転送を行ってください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書56、66、79ページ） ● Eメール転送でSMTPサーバーがSMTP認証のPLAIN方式とLOGIN方式以外に対応している。（例、CRAM-MD5方式） → カメラのSMTP認証はPLAIN方式とLOGIN方式にのみ対応しています。ご使用のプロバイダーに確認してください。
カメラ画像を携帯電話にのみEメール転送できない。	● 一時保存／転送の設定で画質を「携帯電話用」以外に設定している。 → 一時保存／転送の設定で解像度を「160×120ドット」、画質を「携帯電話用」に設定してください。携帯電話の機種によっては、「320×240ドット」の解像度ではカメラ画像のEメール転送ができないことがあります。
一時保存／転送で画像の更新間隔が遅い。 または、古い画像が送られてくる。	● 設定間隔が短すぎて、カメラが画像を転送しきれていない。 → EメールまたはFTP転送の間隔を長くしてください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書56、66、79ページ）

その他の機能について

症　状	原因と対策
ActiveXがインストールできない。	● ポップアップ遮断ソフトによってActiveXが遮断されている。 → ポップアップ遮断ソフトを停止してください。
バージョンアップが正常に完了しなかった。	● バージョンアップ中に、電源を切ったり、ネットワークトラブル、その他の理由でバージョンアップが中断された。 → 下記の手順でバージョンアップをやり直してください。 パソコンを再起動して、カメラのACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れてください。 ↓ バージョンアップ前に使用していたIPアドレスをウェブブラウザのアドレスバーへ入力し、カメラへアクセスしてください。 ↓ トップ画面が表示されていますか? はい → ステータス画面（☞ CD-ROM内の取扱説明110ページ）でバージョンを確認してください。 ↓ バージョンは更新されていますか? はい → バージョンアップが完了しました。 いいえ → CD-ROM内の取扱説明書113ページの手順に従って、バージョンアップを実行してください。 → バージョンアップが完了しました。 （トップ画面が表示されていますか? いいえ → CD-ROM内の取扱説明書113ページの手順に従って、バージョンアップを実行してください。）
（BL-C1のみ） パソコンのマイネットワークにカメラのショートカットが表示されない。	● Windows XPまたはWindows MeにUPnP™（ユニバーサルプラグアンドプレイ）のWindowsコンポーネントが追加されていない。 → Windows XPまたはWindows MeにWindowsコンポーネントを追加する。（☞ CD-ROM内の取扱説明書137ページ）
問題を解決できない。	→ お買い上げの販売店へご相談ください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このホームネットワークカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

本書の「故障かなと思ったとき」に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  - 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  - 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  - 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ホームネットワークカメラ
品　番	BL-C1/BL-C20
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- **停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。**

本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

保証とアフターサービス

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」、「メールでのお問い合わせ」などはサポートウェブサイトをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/products/hnetwk/support/

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-365** (パナは 365日)

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

北 海 道 地 区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	**帯広**	帯広市西20条北2丁目23-3 ☎ (0155)33-8477
旭川	旭川市2条通16丁目1166 ☎ (0166)22-3011	**函館**	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

青森	青森市大字浜田字豊田364 ☎ (017)775-0326	**宮城**	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117
秋田	秋田市東通り2丁目1-7 ☎ (050)5519-6348	**山形**	山形市平清水1丁目1-75 ☎ (023)641-8100
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43 ☎ (019)645-6130	**福島**	郡山市亀田1丁目51-15 ☎ (024)991-9308

保証とアフターサービス

首都圏地区			
栃木	宇都宮市上戸祭 3丁目3-19 ☎(028)689-2555	東京	東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
群馬	前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	山梨	甲府市宝1丁目 4-13 ☎(055)222-5171
茨城	つくば市筑穂3丁目 15-3 ☎(029)864-8756	神奈川	横浜市港南区日野 5丁目3-16 ☎(045)847-9720
埼玉	桶川市赤堀2丁目 4-2 ☎(048)728-8960	新潟	新潟市東明1丁目 8-14 ☎(025)286-0171
千葉	千葉市中央区末広 5丁目9-5 ☎(043)208-6034		

中部地区			
石川	金沢市横川3丁目20 ☎(076)280-6608	愛知	名古屋市瑞穂区 塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山	富山市根塚町1丁目 1-4 ☎(076)424-2549	岐阜	岐阜市中鶉4丁目42 ☎(058)278-6720
福井	福井市問屋町2丁目 14 ☎(0776)25-5001	高山	高山市花岡町3丁目 82 ☎(0577)33-0613
長野	松本市寿北7丁目 3-11 ☎(0263)86-9209	三重	久居市野村町字山神 421 ☎(059)255-1380
静岡	静岡市駿河区有東 2丁目3-22 ☎(054)287-9000		

近畿地区			
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目 1-48 ☎(077)582-5021	奈良	大和郡山市筒井町 800番地 ☎(0743)59-2770
京都	京都市伏見区竹田 中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪	大阪市北区本庄西 1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区			
鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
米子	米子市米原4丁目 2-33 ☎(0859)34-2129	岡山	岡山市田中 138-110 ☎(086)242-6236
松江	松江市平成町 182番地14 ☎(0852)23-1128	広島	広島市西区南観音 8丁目13-20 ☎(082)295-5011
出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	山口	山口県吉敷郡小郡町 下郷220-1 ☎(083)973-2720

四国地区			
香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	高知	高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
徳島	徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253	愛媛	愛媛県伊予郡砥部町 八倉75-1 ☎(089)905-7544

九州地区			
福岡	春日市春日公園 3丁目48 ☎(092)593-9036	宮崎	宮崎市本郷北方 字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
佐賀	佐賀市鍋島町大字 八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
大分	大分市萩原4丁目 8-35 ☎(097)556-3815	鹿児島	鹿児島市与次郎 1丁目5-33 ☎(099)250-5657
		大島	名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区		
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1005

困ったときには

■ 本製品は、外国為替および外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当します。本製品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

This product is a Restricted Product (or contains a Restricted Technology) subject to the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. In case that it is exported or brought out from Japan, you are required to take the necessary procedures, such as obtaining an export license from the Japanese government, in accordance with the Law.

■ 本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　**長年ご使用のホームネットワークカメラの点検を!**



こんな症状はありませんか?

- ACアダプターのコードが傷んでいる。
- こげくさい臭いや異常な音がする。
- 内部に水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず**販売店に点検を**依頼してください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	BL-C1/BL-C20
販売店名	電話　（　　）　―		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー

〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PQQX14946ZB　KK1105JT1125